

戸山

新宿区立 戸山小学校

活力ある社会をめざして

校長 百合野 壽郎

本来なら、夏休み真っ只中、セミの声とまぶしい太陽の輝きのもと、プールからは子ども達の歓声が聞こえているはずのいつもの8月とは、異なる月の始まりとなっています。新型コロナウイルス感染防止対策の影響による、夏季休業期間の変更により、猛暑の中、子ども達も先生方も、汗を流しながら一生懸命学習に取り組んでいます。保護者・地域の皆様方におかれましても、引き続き学校の新型コロナウイルス感染防止対策にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。本当に、本当に心より、敬意と感謝を申し上げます。

戸山小学校におきましては、この数ヶ月、児童の安全を第一に考えながら、様々な対応と意識改革を求められながら、教育活動に取り組んできました。おかげさまで、子ども達は元気に学校に通えています。しかしながら、まだまだ世の中は、以前のように安心して生活できる状況にあるとは言えません。残念ながら2学期の教育活動においても、多くの体験活動の制限等を求められる中、いかにして、子ども達のやる気を引き出しながら、学習に取り組んでいくのが大きな課題でもあります。

文部科学省の「学びの保障」総合対策にもあるように。子ども達は当分、新型コロナウイルス感染防止対策と向かい合いながら、学習を進めていかなければなりません。昨年度後半の新型コロナウイルスの感染拡大からこれまでを振り返って、誰もが様々な戒めを実感し、今までは異なる教育環境の整備や教育方法の改善の緊急性を痛感しています。学校でも子ども達の学びを止めることなく、情報環境整備をはじめ、躊躇なくすべての分野において、改革を推進しています。

様々な不安や心配ごとを感じている子ども達も多いと思います。戸山小学校では、一人一人に寄り添いながら、子ども達の心と体の健康に配慮し、安心して学校生活を過ごせるように努めてまいります。お気付きの点・ご心配の件がございましたら、遠慮なく学校にご相談ください。

まさに今、予測できない時代において、子ども達自身が、主体的に感性を働かせて他者と協働しながらより豊かなものを作り上げていけるように、学校において長年育成を目指してきた「生きる力」を改めて捉え直し、子ども達一人一人の可能性を引き出し、社会の活力につなげていきたいと考えています。

人類の英知は新型コロナウイルスをもやがては駆逐するものと考えられます。その時、元に戻るのではなく、子ども達の新たなキャリア形成に繋げていくことこそが、学校教育の役割でもあります。何卒、保護者・地域の皆様方の学校へのさらなる支援をお願いいたします。

長い1学期、本当にありがとうございました。2学期もよろしくお願いいたします。

学年の窓

1年

生活科「きれいにさいてね」

1年生は、生活科でアサガオの観察をしています。

休校中にご家庭で種を蒔いてもらい、休校明けに学校に持ってきていただきましたが、その後みるみるうちに大きくなり、6月中に花が咲き始めました。子ども達は「花が咲いたー!」「こんなのができて!!」と、花や実を見つけては嬉しそうに話しています。

ツルもぐんぐん伸び、他の鉢のツルと絡まるため、アサガオも人間同様ソーシャルディスタンスをとっています。早く、マスクをとって、子供たちが心置きなく活動できる日が来ますように……。

ぐんぐん成長する子ども達とアサガオを見守っています。

